

ことしの4月に被災地支援の共通の想いをを持った3団体が出会い協働し、被災地支援を行っています。その3団体を紹介します。

SmilinGreen静岡

浜松市内に通う中学生が主体の団体。
まだ使えるものを捨てるのはもったいないと、
2年前から文房具回収を始めた。
今般の震災では、被災地に支援物資を送った。



スポーツサポートとうかい

浜松市内の2大学の学生さんが大学の垣根を超え結成。
被災地支援活動や震災の風化防止にも務める。



スポーツサポートみやぎ

震災直後からいち早く被災地支援をはじめ、
食で元気にするキッチンレーラープロジェクト
や子どもスマイルサポートプロジェクトで子供達の
ケアに熱心に取り組んでいる。



グリーントラストジャパン



昨年の7月に当センターで行われた「プレゼンテーションフォーラム」(新たな協働相手を探す場)でマッチングしたグリーントラストジャパンさんと浜松中ロータリークラブさんが、2011年4月に協働活動としてグリーントラストジャパンさんの山林再生活動に中ロータリークラブさんが参加しました。

「荒廃した人工林を自然林に戻し持続可能な山を」との趣旨で、間伐や植樹などを行っており、間伐した後にはシイタケの栽培も行っています。今回の活動は、先ず山の現状を知ってもらおうと実際に山に入り、北遠、日本の山の現状を聞きシイタケの収穫も行いました。



その後収穫したシイタケで、シイタケの鉄板焼きや豚汁が参加者に振る舞われました。



最後にグリーントラストジャパン代表鈴木さんは「日本の山は美しい。しかし、今の山はあまりに偏っている。人間の都合で山の生態を変え、今山が死んでしまっている。地球からしたら犯罪だ。私たちは植生が豊かで、多様性があり本来の山の姿である自然林に戻したい。それこそが、動物も植物もそして私たち人間も共生できる姿ではないかと思う」と語りました。

サロン利用のご案内

市民協働センターでは、写真や活動報告などの展示ができる、1階スペース「サロン」を無料で貸し出しています。
最長1ヶ月までご利用になれます。
ご希望の方はお気軽に受付までお越しください。展示に必要なパネルも貸し出しております。

今後の展示予定

- 世界遺産 アジア子供絵日記展
8月20日～8月31日
- 世界遺産 第7回「私が出会った世界遺産 写真&マイビデオ展」
10月14日～10月27日
- 浜松男女共同参画推進協会
11月10日～11月24日

市民活動団体情報コーナー

★設置無料★

- 協働センターの団体登録をされていなくても利用できます。
- 自分の団体の会報・冊子・資料などをボックスにまとめ、自由に閲覧する事ができます！
- 市民活動団体へ登録された団体は手続きがいりません。有効にご活用ください。



詳しい設置方法は協働センター窓口までお尋ね下さい。